

ずみを生み出す。クラスタリングに引続き起こる規則化過程によつてこのクラスターは中間析出物に変態する。この析出物は Fe と W が 1 対 1 の割合で $\alpha''\text{-Fe}_{16}\text{N}_2$ 型の面心正方晶の金属原子配列をとる三元窒化物である。この中間相はフェライト母相とは Baker-Nutting 方位をもつて整合に析出する。一方窒素ポテンシャルを $8\text{NH}_3 : 92\text{H}_2$ から $1\text{NH}_3 : 99\text{H}_2$ と下げ、W 濃度を 3.5 wt% 以下に下げた場合は、クラスタリングが起こらず、したがって均一析出が抑えられて、直接中間相が不均一析出により形成された。

さらに時効が進行すると、析出の最終段階として平衡相が不連続析出により形成される。この平衡相は六方晶のタングステン窒化物 $\delta'\text{W}(\text{N}, \text{O})$ で雰囲気中に酸素が少量含まれているために $\delta\text{-WN}$ に酸素がわずかに固溶したものと考えられる。 $\delta'\text{-W}(\text{N}, \text{O})$ は単位胞の大きさが $a=2.87\text{\AA}$, $c=10.93\text{\AA}$ で $\delta\text{-WN}$ の超格子構造と考えられる。この δ' とフェライトとの方位関係は $(011)_\alpha // (0001)_{\delta'}$ でフェライトの稠密面と δ' のそれとが平行になっている。(脇田三郎)

日本の化学報文の内容を手早くつかむには

— 『化学抄報』誌購読のおすすめ —

化学抄報は、日本の化学系報文（総報、原報、ノート、短報等）の書誌的事項を主とし著者抄録をなるべく和英両文で収録し、これに Chemical Abstracts の 80 分類に従った分類索引をつけ、毎月 2 回速報する現状追従用調査資料です。現在つぎの 57 誌の抄録を行ない、日本の化学系報文の 80% 以上を網羅し、その内容を専門分野別に手早く知ることができます。遡及調査用の化学総覧とは、その発行目的が全く異つております。

分光研究 分析化学 分析化学進歩総説 ソラミックス 電気化学 衛生化学 ファルマシア 醱酵工学雑誌
化学工学 化学と工業 科学と工業 化学と生物 紙パ技協誌 軽金属 金属表面技術 高圧ガス 高分子
高分子化学 工業火薬協会誌 燃料協会誌 日本物理学会誌 日本ゴム協会誌 日本土壌肥料学会誌 日本化学
学会誌 日本海水学会誌 日本結晶学会誌 日本金属学会誌 日本鉱業会誌 日本農芸化学雑誌 日本写真学
会誌 応用物理 生物物理 生化学 石油学会誌 繊維学会誌 色材協会誌 触媒 耐火物 鉄と鋼 薬学雑
誌 薬剤学 窯業協会誌 油化学 有機合成化学 材料 Agr. & Biol. Chem. Bull. Chem. Soc. Japan
Bull. Japan Detrs. Inst. Chem. & Phar. Bull. Chemistry Letters Jour. Biochem. Jour.
Chem. Eng. Japan Jour. Phys. Soc. Japan Polzmer Journal Soil Sci. & Plant Nutrition
Trans Iron Steel Inst. Japan Trans. Japan Inst Metals

年間購読料は、24,000 円 (24冊) です。本会会員には、団体のとき 20,000 円 (一団体が 10 口以上のとき 19,000 円、20 口以上のとき 18,000 円、個人のとき自宅あて送本の場合に限り 12,000 円の割引制度が適用されます。

購読申込には、会員の種別明記のうえ、つぎに申込書を請求して下さい。

〒101 千代田区神田駿河台 1-5 (社) 日本化学会気付化学情報協議会 (電 03 (292) 6161)

正 誤 表

「鉄と鋼」第 59 年 (1973) 第 8 号, pp. 1078~1088

論文「溶鉄中のアルミナクラスターの生成機構について」の共同研究者中次のごとく誤まりがございましたので訂正いたしますとともに、同氏に対して深くお詫びいたします。

ページ	誤	正
1078	関 根 稔 Minoru SEKINE	関 根 稔 弘 Toshihiro SEKINE